

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 10 月 18 日 (2007.10.18)

【公開番号】特開 2005-89752 (P2005-89752A)

【公開日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【年通号数】公開・登録公報 2005-014

【出願番号】特願 2004-264362 (P2004-264362)

【国際特許分類】

**C 1 1 D 1/66 (2006.01)**

**A 6 1 K 8/72 (2006.01)**

**A 6 1 K 8/02 (2006.01)**

**A 6 1 K 8/06 (2006.01)**

**A 6 1 K 8/00 (2006.01)**

**A 6 1 Q 5/02 (2006.01)**

**A 6 1 Q 19/10 (2006.01)**

**A 6 1 K 47/34 (2006.01)**

**C 0 9 K 3/00 (2006.01)**

**C 1 1 D 3/43 (2006.01)**

【F I】

C 1 1 D 1/66

A 6 1 K 7/00 J

A 6 1 K 7/00 M

A 6 1 K 7/00 N

A 6 1 K 7/00 R

A 6 1 K 7/075

A 6 1 K 7/50

A 6 1 K 47/34

C 0 9 K 3/00 1 0 3 H

C 1 1 D 3/43

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 5 日 (2007.9.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 2】

本発明は更に式 (1) で表されるオキシアルキル化ポリグリセロールエステル、少なくとも 1 種類の有機溶剤または有機溶剤混合物および水を本発明の組成物を製造するための用いることにも関する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 4】

【表 1】

表1 (データは重量%)

	A	B	C	D	E
増粘剤	60	60	60	60	60
脱塩水	40	20	-	-	30
Cetiol HE	-	20	40	-	-
Softigen 767	-	-	-	40	10
外観	1	2	3	3	2

1 : 濁っており、高粘度 ; 2 : 透明で、低粘度 ; 3 : 凝集し、固体

実験に使用した表 1 に示した増粘剤はジグリセロール - 1 4 8 E O - トリステアレート、即ち  $n = 2$  で、 $A = C_{2H_4}$ 、 $x + y + z = \text{約 } 148$  でそして  $B = \text{ステアリル}$  である式 (1) の化合物である。

## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0068

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0068】

有利な多価アルコールおよび多価アルコールの誘導体、特にメトキシエタノール、エトキシエタノール、ブトキシエタノール、イソブトキシプロパノール、メトキシイソプロパノール、ブトキシイソプロパノール、フェノキシイソプロパノール、メトキシブタノール、好ましくは 4 - メトキシブタノール、メトキシメチルブタノール、グリコール、ベンゼングリコール、プロピレングリコール、ブチレングリコール、メチルプロパンジオール、ペンチルグリコール、イソペンチルジオール、ネオペンチルグリコール、ヘキシレングリコール、ヘキサジオール、エチルヘキサジオール、ジエチレングリコール、メトキシジグリコール、エトキシジグリコール、ブトキシジグリコール、ジメトキシジグリコール、ジプロピレングリコール、グリセロールおよび 1, 2, 6 - ヘキサントリオールよりなる群から選択されるもの、中でもグリコール、プロピレングリコール、ブチレングリコールおよびグリセロールが特に有利である。

## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0072

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0072】

本発明の化粧料、皮膚用薬剤または医薬がエマルジョンである場合には、大部分が乳化剤、増粘剤およびオイルボディ (oil body) よりなる、エマルジョンの非水性成分の割合は、一般に 5 ~ 95 重量%、好ましくは 15 ~ 75 重量%である。このことからエマルジョンは、比較的到低い粘度のローション、または高い粘度の軟膏およびクリームを製造しようとするかによって 5 ~ 95 重量%、好ましくは 25 ~ 85 重量%の水を含有することがわかる。